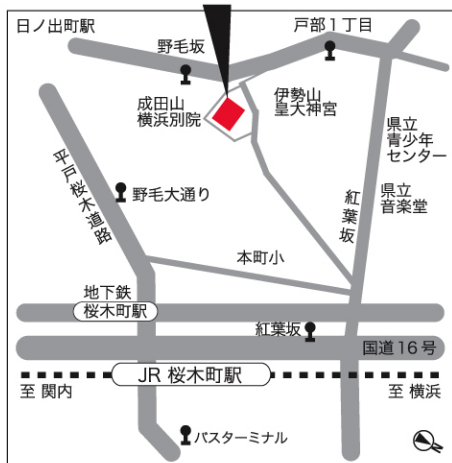


神奈川県 女流展

2022年11月30日(水)-12月4日(日)

横浜市民ギャラリー ycag.yafjp.org

横浜市西区宮崎町26番地1



【電車でのアクセス】

JR・市営地下鉄「桜木町」駅
下車徒歩10分
京急「日ノ出町」駅
下車徒歩8分

【バスでのアクセス】

「戸部1丁目」「野毛坂」から
徒歩2分
市営バス103系統
「野毛大通り」から徒歩7分
市営バス89・156・292系統
「紅葉坂」から徒歩7分
市営バス8・26・58・89・101
・105・106系統

【送迎車サービス】

お体の不自由な方・高齢者に
配慮した送迎バスが桜木町駅
と市民ギャラリーを巡回します。
詳細は市民ギャラリーHP
<http://ycag.yafjp.org>

第61回 作品募集

搬入日時:11月19日(土)11:00am~5:00pm

搬入場所:横浜市民ギャラリー 1階作品保管室
横浜市西区宮崎町26番地1

応募作品:一人2点以内

油彩、日本画、水彩、版画、テンペラ、彫塑、立体

平面作品:10号以上 150号以内

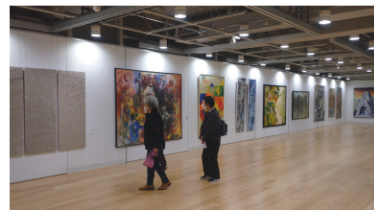
立体:1m×1m×2m以内

応募資格:神奈川県在住・在勤・在学の女性

出品料:8,000円 (30歳以下は半額)

※応募作品に出品料と出品票を添えて搬入してください。

出品票を含む出品規定一式をご希望の方は、ホームページよりお申し込み頂くか、
送料84円切手同封の上、下記事務所宛にて郵便でお取り寄せ下さい。



第60回展 会場風景

神奈川県女流展は、県内の美術を志す女性を対象とした公募展で、発表の場の提供と美術の普及、地域文化の向上に寄与することを目指しています。

1961年(昭和36年)4月、横浜市長公舎において創立会員13名によって結成式をあげ、同年10月横浜高島屋文化催場にて第1回展を開催しました。その後中央画壇で活躍する作家を多数輩出し、県下の女性だけの数少ない展覧会として注目されています。

会場での会員による講評会を含め、年4回の研究会を行い、作品の向上、次期展覧会へのステップとして、多くの熱心な参加者を集めています。

【主旨より】

「芸術を志すわたしたちは、広くその向上をめざす同志に呼びかけ、共に切磋琢磨の上、たえず新鮮な場を作り世に問うものである。」

神奈川県女流美術家協会

第61回展 イベントのご案内

●授賞式 ※懇親会はありません。

11月30日(水) 午後3時~
会場4Fアトリエ



第60回展 授賞式

●会場研究会

12月4日(日) 午後1時~4時
各展示室

出品者の作品を会員が講評します。



第60回展 会場研究会

ご注意

ご参加の皆様には新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力くださいますようお願い申し上げます。

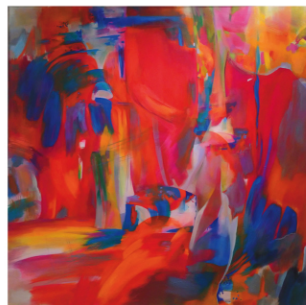
予めご自宅等で検温をお願いします。発熱又は風邪の症状等がある場合には、ご参加、展覧をお控えください。

入館時には、マスク着用、検温、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。

新型コロナウイルスの感染拡大状況によって会場の利用制限等が発生した場合、開催の延期、イベント等を中止する可能性があります。

最新の情報をホームページでご確認くださいようお願い申し上げます。

第60回展 推挙作品



会員推挙

中井 恵理



会員推挙

高野 真木子

3月・6月・10月 研究会

展覧会の開催以外にも年3回研究会を実施しています。
日頃の作品をご持参ください。お一人ずつ講評します。
見学のみも可能です。

2022年10月研究会
10/16(日) 12:00~

かながわ労働プラザ 1Fギャラリー
(JR石川町駅北口下車徒歩3分)

奮って
ご参加ください



詳しくは
ホームページにて

